

様式第 3 号(第 4 条関係)

会 議 録

- I 会議の名称 南信州まつかわ観光局(仮称)設立検討委員会[第 11 回]
- II 開催日時 平成 30 年 1 月 23 日(火) 16:00~18:00
- III 開催場所 松川町役場 2 階大会議室
- IV 出席者氏名 南信州まつかわ観光局(仮称)設立検討会委員  
(欠席: 鋤柄富男委員長、中平孝雄委員、宮下彰委員、小沢文人委員、佐藤清委員、大島慎男委員、大石和幸委員、米山春彦委員、金山秀和委員)  
高砂樹史観光交流地域づくりアドバイザー  
田中学産業観光課長、片桐雅彦観光局設立準備室長、北沢秀公清流苑総支配人、宮島公香商工観光係長  
柳原猛地域おこし協力隊員、間瀬紋子地域おこし協力隊員、小林昭広地域おこし協力隊員、田辺哲哉主査
- V 議題 別紙参照  
(公開非公開の別)
- VI 非公開の理由 -
- VII 傍聴人の数 0 人
- VIII 会議資料の名称 別紙参照
- IX 審議の概要 下記のとおり

1. 開会

2. 挨拶 黒澤副委員長 深津町長

3. 協議事項

(1) 検討結果のまとめについて

- ・「南信州まつかわ観光局(仮称)設立に関する検討結果報告書」
- ・別紙 1 全体スケジュール

・別紙 2 個別の事業計画(ロードマップ)

・別紙 3 中期経営計画(2018-2023)

・別紙 4 組織体制

・別紙 5 定款

-片桐室長から説明

(質疑応答)

間瀬委員)組織名称について、他にどのような名称が案が出たのか。

片桐室長)検討委員会では南アルプス、リニア、伊那谷など。戦略会議ではアップル観光局、まちづくりカンパニー、アグリツーリズム協会、ファンクラブ、ラボ、研究所などの表現が提案された。

間瀬委員)最終的にはどの様に決まるか。

片桐室長)準備委員会にて決定する。

唐澤委員)農家民泊事業について、南信州観光公社との調整はどういうことを想定しているのか？

片桐室長)主に修学旅行の子ども達の受入れにおいて、協力してくれる農家さんを手配すること。自主事業としては、大人を対象に農家民泊も開拓していきたい。

唐澤委員)公益目標にあげている転入者について、転入を希望する方の定着のために手当が必要かと思う。

片桐室長)直接観光局が行う事業でないが、観光局と行政との調整を通じて実現していきたい。

西村委員)料飲店は、色々な組合があり、料飲組合以外にも重複して加盟している。今後連携が必要かと思うがどう考えているか？

片桐室長)この場で回答はできないが交通整理は必要だと考えている。これから調整させていただきたい。

西村委員)既存の組合との相乗効果があるように協力いただきたい。

黒澤副委員長)今後の関係性をわかりやすく交通整理してほしい。

田中課長)交通整理をしてわかりやすい関係を築いていきたい。

(2)今後のスケジュールについて

・設立に向けた日程

-片桐室長から説明

(質疑応答)

黒澤副委員長)広報セミナー等は何をするのか？会員募集の広報はどうやっていくのか？

片桐室長)チャンネル・ユーは2/6の「知っとる」で放送してもらおう。観光まちづくり便りは2月の下旬に自治会長を通じて配布していただくことを予定している。会員募集は手順としては設立後になるが、計画や予定はお知らせしていきたい。

(3) その他

・2/9 の観光・交流地域づくりセミナー(青年の家、自然体験事業に関する講演)について

-小林隊員より説明。

・深津町長よりお礼の挨拶。

4. 閉会

